

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24

豊洲フォレシア

ルネサス エレクトロニクス株式会社

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/contact/>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU & MCU	発行番号	TN-RL*-A0093A/J	Rev.	第 1 版
題名	誤記訂正通知 RL78/G1F ユーザーズマニュアル Rev.1.10 の記載変更		情報分類	技術情報	
適用製品	RL78/G1F グループ	対象ロット等 全ロット	関連資料	RL78/G1F ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.10 R01UH0516JJ0110 (Aug.2016)	

RL78/G1F ユーザーズマニュアル ハードウェア編 Rev.1.10 (R01UH0516JJ0110)において、下記訂正がごさいます。

今回通知する訂正内容

訂正箇所	該当ページ	内容
4.3.5 ポート出力モード・レジスタ(POMxx) 図4 - 5 ポート出力モード・レジスタのフォーマット	p.122	誤記訂正
4.3.7 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ0 (PIOR0) 図4 - 7 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ0 (PIOR0)のフォーマット	p.125	誤記訂正
4.3.10 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ3 (PIOR3) 図4 - 11 UART2またはIrDAを使う場合のリダイレクト機能の割り当て	p.129	誤記訂正
4.5.3 使用するポート機能および兼用機能のレジスタ設定例 表4 - 8 P00-P17端子機能使用時のレジスタの設定例 (64ピン製品の場合) (1/4)	p.139	誤記訂正
6.3.7 タイマ・チャネル停止レジスタm (TTm) 図6 - 19 タイマ・チャネル停止レジスタm (TTm)のフォーマット	p.228	誤記訂正
19.3.12 シリアル出力レジスタm (SOM) 図19 - 19 シリアル出力レジスタm (SOM)のフォーマット	p.689	誤記訂正

ドキュメント改善計画

本訂正内容については、次回ユーザーズマニュアル改版時に修正を行います。

ユーザズマニュアルの訂正一覧

No	訂正内容と該当箇所			本通知での 該当ページ
	ドキュメントNo.	和文	R01UH0516JJ0110	
1	4.3.5 ポート出力モード・レジスタ(POMxx) 図4 - 5 ポート出力モード・レジスタのフォーマット		p.122	p.3
2	4.3.7 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ0 (PIOR0) 図4 - 7 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ0 (PIOR0)のフォーマット		p.125	p.4
3	4.3.10 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ3 (PIOR3) 図4 - 11 UART2またはIrDAを使う場合のリダイレクト機能の割り当て		p.129	p.5
4	4.5.3 使用するポート機能および兼用機能のレジスタ設定例 表4 - 8 P00-P17端子機能使用時のレジスタの設定例 (64ピン製品の場合) (1/4)		p.139	p.6
5	6.3.7 タイマ・チャネル停止レジスタm (TTm) 図6 - 19 タイマ・チャネル停止レジスタm (TTm)のフォーマット		p.228	p.7
6	19.3.12 シリアル出力レジスタm (SOM) 図19 - 19 シリアル出力レジスタm (SOM)のフォーマット		p.689	p.8

誤記訂正の該当箇所は、誤)太字下線、正)グレー・ハッチングで記載します。

記載変更・注意追加の該当箇所は、旧)太字下線、新)グレー・ハッチングで記載します。

発行文書履歴

RL78/G1F ユーザズマニュアル Rev.1.10 誤記訂正通知 発行文書履歴

文書番号	発行日	記事
TN-RL*-A0093A/J	2020年4月3日	1版発行 訂正一覧の No.1～No.6 の誤記訂正(本通知)

1. **4.3.5 ポート出力モード・レジスタ(POMxx)**
図 4-5 ポート出力モード・レジスタのフォーマット (p.122)
誤)

図 4-5 ポート出力モード・レジスタのフォーマット

略号	7	6	5	4	3	2	1	0	アドレス	リセット時	R/W
POM0	0	0	0	POM04	POM03	POM02	POM01 注1	POM00	F0050H	00H	R/W
POM1	POM17	0	POM15	POM14	POM13	0	POM11	POM10	F0051H	00H	R/W
POM3	0	0	0	0	0	0	POM31 注2	POM30	F0053H	00H	R/W
POM5	0	0	POM55	0	0	0	POM51	POM50	F0055H	00H	R/W
POM7	0	0	0	POM74	0	POM72 注1	POM71	0	F0057H	00H	R/W

POMm n	Pmn端子の出力モードの選択(m = 0, 1, 3, 5, 7; n = 0-5, 7)										
0	通常出力モード										
1	N-chオープン・ドレイン出力(V _{DD} 耐圧 ^{注1} /EV _{DD} 耐圧 ^{注2})モード										

注1. 24, ~~32, 48~~ピン製品の場合

注 2. ~~36, 64~~ピン製品の場合

(省略)

正)

図 4-5 ポート出力モード・レジスタのフォーマット

略号	7	6	5	4	3	2	1	0	アドレス	リセット時	R/W
POM0	0	0	0	POM04	POM03	POM02	POM01 注1	POM00	F0050H	00H	R/W
POM1	POM17	0	POM15	POM14	POM13	0	POM11	POM10	F0051H	00H	R/W
POM3	0	0	0	0	0	0	POM31 注2	POM30	F0053H	00H	R/W
POM5	0	0	POM55	0	0	0	POM51	POM50	F0055H	00H	R/W
POM7	0	0	0	POM74	0	POM72 注1	POM71	0	F0057H	00H	R/W

POMm n	Pmn端子の出力モードの選択(m = 0, 1, 3, 5, 7; n = 0-5, 7)										
0	通常出力モード										
1	N-chオープン・ドレイン出力(V _{DD} 耐圧 ^{注1} /EV _{DD} 耐圧 ^{注2})モード										

注1. 24ピン製品の場合

注 2. 32ピン製品の場合

(省略)

2. 4.3.7 周辺 I/O リダイレクション・レジスタ 0 (PIOR0)

図4-7 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ0 (PIOR0)のフォーマット (p.125)

誤)

図 4 - 7 周辺 I/O リダイレクション・レジスタ 0 (PIOR0)のフォーマット

アドレス：F0077H リセット時：00H R/W

略号	7	6	5	4	3	2	1	0
PIOR0	PIOR07 ^{注1}	PIOR06 ^{注2}	PIOR05 ^{注3}	PIOR04 ^{注1}	PIOR03 ^{注4}	PIOR02	PIOR01 ^{注5}	PIOR00 ^{注1}

ビット	機能	64ピン		48ピン		36ピン		32ピン		24ピン	
		設定値		設定値		設定値		設定値		設定値	
		0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
(省略)											
PIOR01 ^{注5}	INTP10	P76	P05	P01	P01	P01	P01	P01	P01	使用できません。 0 (初期値)を設定してください。	
	INTP11	P77	P06	P20	P20	P20	P20	P20	P20		
	RxD2	P14	P76	使用できません (PIOR06で制御します)。 0 (初期値)を設定してください。							
	TxD2	P13	P77								
	SCL20	P15	—								
	SDA20	P14	—								
	SI20	P14	—								
	SO20	P13	—								
	SCK20	P15	—								
	TxD0	P51	P17	P51	P17	P51	P17	P51	P17		
	RxD0	P50	P16	P50	P16	P50	P16	P50	P16		
	SCL00	P30	—	P30	—	P30	—	P30	—		
	SDA00	P50	—	P50	—	P50	—	P50	—		
	SI00	P50	P16	P50	—	P50	—	P50	—		
	SO00	P51	P17	P51	<u>P17</u>	P51	<u>P17</u>	P51	<u>P17</u>		
	SCK00	P30	P55	P30	<u>P16</u>	P30	<u>P16</u>	P30	<u>P16</u>		
(省略)											

正)

図 4 - 7 周辺 I/O リダイレクション・レジスタ 0 (PIOR0)のフォーマット

アドレス：F0077H リセット時：00H R/W

略号	7	6	5	4	3	2	1	0
PIOR0	PIOR07 ^{注1}	PIOR06 ^{注2}	PIOR05 ^{注3}	PIOR04 ^{注1}	PIOR03 ^{注4}	PIOR02	PIOR01 ^{注5}	PIOR00 ^{注1}

ビット	機能	64ピン		48ピン		36ピン		32ピン		24ピン	
		設定値		設定値		設定値		設定値		設定値	
		0	1	0	1	0	1	0	1	0	1
(省略)											
PIOR01 ^{注5}	INTP10	P76	P05	P01	P01	P01	P01	P01	P01	使用できません。 0 (初期値)を設定してください。	
	INTP11	P77	P06	P20	P20	P20	P20	P20	P20		
	RxD2	P14	P76	使用できません (PIOR06で制御します)。 0 (初期値)を設定してください。							
	TxD2	P13	P77								
	SCL20	P15	—								
	SDA20	P14	—								
	SI20	P14	—								
	SO20	P13	—								
	SCK20	P15	—								
	TxD0	P51	P17	P51	P17	P51	P17	P51	P17		
	RxD0	P50	P16	P50	P16	P50	P16	P50	P16		
	SCL00	P30	—	P30	—	P30	—	P30	—		
	SDA00	P50	—	P50	—	P50	—	P50	—		
	SI00	P50	P16	P50	—	P50	—	P50	—		
	SO00	P51	P17	P51	—	P51	—	P51	—		
SCK00	P30	P55	P30	—	P30	—	P30	—			
(省略)											

3. 4.3.10 周辺I/Oリダイレクション・レジスタ3 (PIOR3)

図 4 - 11 UART2 または IrDA を使う場合のリダイレクト機能の割り当て
(p.129)

誤)

<24 ピン製品>

PIOR06	PIOR30	UART2のRxD2, TxD2端子, IrDAのIrRxD, IrTxD端子選択
0	0	RxD2/IrRxDはP14端子と兼用, TxD2/IrTxDはP13端子と兼用
0	1	RxD2, TxD2は使用禁止, IrRxDはP01端子と兼用, IrTxDはP00端子と兼用 ^注
1	0	RxD2はP14端子と兼用, TxD2はP13端子と兼用, IrRxD, IrTxDは使用禁止
1	1	設定禁止

注 CSI20 と IIC20 も使用不可

正)

<24 ピン製品>

PIOR06	PIOR30	UART2のRxD2, TxD2端子, IrDAのIrRxD, IrTxD端子選択
0	0	RxD2/IrRxDはP14端子と兼用, TxD2/IrTxDはP13端子と兼用
0	1	RxD2, TxD2は使用禁止, IrRxDはP01端子と兼用, IrTxDはP00端子と兼用 ^注
1	0	RxD2はP14端子と兼用, TxD2はP10端子と兼用, IrRxD, IrTxDは使用禁止
1	1	設定禁止

注 CSI20 と IIC20 も使用不可

4. 4.5.3 使用するポート機能および兼用機能のレジスタ設定例

表4 - 8 P00-P17端子機能使用時のレジスタの設定例（64ピン製品の場合）

(1/4) (p.139)

誤)

表 4 - 8 P00-P17 端子機能使用時のレジスタの設定例（64 ピン製品の場合）（1/4）

端子 名称	使用機能		PIORx	POMxx	PMCxx	PMxx	Pxx	兼用機能出力	
	機能名称	入出力						SAUの出力機能	SAU以外
P00	P00	入力	—	x	—	1	x	x	—
		出力	x	0	—	0	0/1	—	(TRJO0) = 0
		Nch-OD出力		1	—	0	0/1		
	TRGCLKA	入力	—	x	—	1	x	x	—
	(TRJO0)	出力	PIOR13, PIOR12 = 10B	0	—	0	0	—	—
(省略)									
P01	P01	入力	—	—	—	1	x	—	—
		出力	x	—	—	0	0/1	—	TRJIO0 = 0
	TRGCLKB	入力	—	—	—	1	x	—	—
	TRJIO0	入力	PIOR11, PIOR10 = 00B	—	—	1	x	—	—
		出力	—	—	—	0	0	—	—
	(INTP10)	入力	PIOR07 = 1	—	—	1	x	—	—
(省略)									

正)

表 4 - 8 P00-P17 端子機能使用時のレジスタの設定例（64 ピン製品の場合）（1/4）

端子 名称	使用機能		PIORx	POMxx	PMCxx	PMxx	Pxx	兼用機能出力	
	機能名称	入出力						SAUの出力機能	SAU以外
P00	P00	入力	—	x	—	1	x	x	—
		出力	x	0	—	0	0/1	—	(TRJO0) = 0
		Nch-OD出力		1	—	0	0/1		
	TRGCLKA	入力	—	x	—	1	x	x	—
	TI00	入力	—	x	—	1	x	x	—
P01	(TRJO0)	出力	PIOR13, PIOR12 = 10B	0	—	0	0	—	—
	(省略)								
	P01	入力	—	—	—	1	x	—	—
		出力	x	—	—	0	0/1	—	TRJIO0 = 0
	TRGCLKB	入力	—	—	—	1	x	—	—
P01	TO00	出力	x	—	—	0	0	—	—
		入力	PIOR11, PIOR10 = 00B	—	—	1	x	—	—
	TRJIO0	入力	PIOR11, PIOR10 = 00B	—	—	1	x	—	—
		出力	—	—	—	0	0	—	—
	(INTP10)	入力	PIOR07 = 1	—	—	1	x	—	—
(省略)									

5. 6.3.7 タイマ・チャンネル停止レジスタm (TTm)

図6 - 19 タイマ・チャンネル停止レジスタm (TTm)のフォーマット (p.228)

誤)

図 6 - 19 タイマ・チャンネル停止レジスタ m (TTm)のフォーマット

アドレス : F01B4H, F01B5H (TT0)

リセット時 : 0000H R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
TTm	0	0	0	0	TTH m3	0	TTH m1	0	0	0	0	0	TTm3	TTm2	TTm1	TTm0

TTH m3	チャンネル3が8ビット・タイマ・モード時、上位側8ビット・タイマの動作停止トリガ
0	トリガ動作しない
1	TEHm3ビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。

TTH m1	チャンネル1が8ビット・タイマ・モード時、上位側8ビット・タイマの動作停止トリガ
0	トリガ動作しない
1	TEHm1ビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。

TTm n	チャンネルnの動作停止トリガ
0	<u>TEmnビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。</u>
1	動作停止(停止トリガ発生) <u>チャンネル1, 3が8ビット・タイマ・モード時は, TTm1, TTm3が下位側8ビット・タイマの動作停止トリガになります。</u>

正)

図 6 - 19 タイマ・チャンネル停止レジスタ m (TTm)のフォーマット

アドレス : F01B4H, F01B5H (TT0)

リセット時 : 0000H R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
TTm	0	0	0	0	TTH m3	0	TTH m1	0	0	0	0	0	TTm3	TTm2	TTm1	TTm0

TTH m3	チャンネル3が8ビット・タイマ・モード時、上位側8ビット・タイマの動作停止トリガ															
0	トリガ動作しない															
1	TEHm3ビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。															

TTH m1	チャンネル1が8ビット・タイマ・モード時、上位側8ビット・タイマの動作停止トリガ															
0	トリガ動作しない															
1	TEHm1ビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。															

TTm n	チャンネルnの動作停止トリガ															
0	トリガ動作しない															
1	TEmnビットを0にクリアし、カウント動作停止状態になる。 動作停止(停止トリガが発生) チャンネル1, 3が8ビット・タイマ・モード時は、TTm1, TTm3が下位側8ビット・タイマの動作停止トリガになります。															

6. 19.3.12 シリアル出力レジスタ m (SOm)

図 19 - 19 シリアル出力レジスタ m (SOm)のフォーマット (p.689)

誤)

19.3.12 シリアル出力レジスタ m (SOm)

SOm レジスタは、各チャンネルのシリアル出力のバッファ・レジスタです。

(省略)

リセット信号の発生により、SOm レジスタは 0F0FH になります。

注意 32,36,48,64 ピン製品では、リセット信号発生時に、SOm レジスタは 0303H になります。

図 19 - 19 シリアル出力レジスタ m (SOm)のフォーマット

アドレス：F0128H, F0129H リセット時：0F0FH R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
SO0	0	0	0	0	CKO 03	CKO 02	CKO 01	CKO 00	0	0	0	0	SO 03	SO 02	SO 01	SO 00

アドレス：F0168H, F0169H リセット時：0F0FH R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
SO1	0	0	0	0	CKO 13	CKO 12	CKO 11	CKO 10	0	0	0	0	SO 13	SO 12	SO 11	SO 10

CKO mn	チャンネルnのシリアル・クロック出力
0	シリアル・クロック出力値が“0”
1	シリアル・クロック出力値が“1”

SO mn	チャンネルnのシリアル・クロック出力
0	シリアル・データ出力値が“0”
1	シリアル・データ出力値が“1”

注意 SO0レジスタのビット15-12, 7-4には、必ず0を設定してください。
SO1 レジスタのビット 15-12, 7-4には、必ず 0 を設定してください。

(省略)

正)

19.3.12 シリアル出力レジスタ m (SOm)

SOm レジスタは、各チャンネルのシリアル出力のバッファ・レジスタです。

(省略)

リセット信号の発生により、SOm レジスタは 0F0FH になります。

図 19 - 19 シリアル出力レジスタ m (SOm)のフォーマット

アドレス：F0128H, F0129H リセット時：0F0FH R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
SO0	0	0	0	0	CKO 03	CKO 02	CKO 01	CKO 00	0	0	0	0	SO 03	SO 02	SO 01	SO 00

アドレス：F0168H, F0169H リセット時：0303H R/W

略号	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	0
SO1	0	0	0	0	0	0	CKO 11	CKO 10	0	0	0	0	0	0	SO 11	SO 10

CKO mn	チャンネルnのシリアル・クロック出力
0	シリアル・クロック出力値が“0”
1	シリアル・クロック出力値が“1”

SO mn	チャンネルnのシリアル・クロック出力
0	シリアル・データ出力値が“0”
1	シリアル・データ出力値が“1”

注意 SO0レジスタのビット15-12, 7-4には、必ず0を設定してください。
SO1 レジスタのビット 15-10, 7-2には、必ず 0 を設定してください。

(省略)

以上